

令和5年度第1回三木市社会福祉審議会障がい者福祉検討部会 会議録

◇日時

令和5年7月27日（木） 16:00～16:45

◇場所

三木市役所 5階 大会議室

◇出席者

委員：畑委員、藤原委員、今枝委員、時枝委員、堀井委員、北上委員、竹内委員、長田委員、
新銀委員、羽賀委員、鰻目委員、岡村委員、橋本委員
事務局：山本障害福祉課長、増田障害者支援係長、藤原主任、
福嶋主任研究員（ジャパンインターナショナル総合研究所）

◇欠席者

委員：井上委員、大西委員

◇次第

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 自己紹介
- 4 議事
 - (1) 計画の策定について
 - (2) アンケート調査の実施について
- 5 その他
- 6 閉会

◇資料

- ・ 次第
- ・ 障がい者福祉検討部会委員名簿
- ・ 第7期三木市障害福祉計画・第3期三木市障害児福祉計画の策定について
- ・ 三木市障害福祉アンケート（案）【障害者】
- ・ 三木市障害福祉アンケート（案）【障害児】
- ・ 三木市障害福祉アンケート（案）【団体】
- ・ 三木市障害福祉アンケート（案）【事業所】

◇議事要旨

1 開会

事務局

ただいまより令和5年度第1回三木市社会福祉審議会障がい者福祉検討部会を開催します。大変お忙しい中ご出席を賜り、こころより御礼申し上げます。

開会にあたり部会長からご挨拶をお願いします。

2 あいさつ

【部会長 あいさつ】

事務局

次第に入る前に資料確認を行います。

本日の会議につきましては、お手元の次第に基づき進行いたします。資料の確認をいたします。

【資料確認】

3 自己紹介

事務局

初めての会議ですので、委員の皆様にご自己紹介をお願いしたいと思います。

【委員自己紹介】

4 議事

事務局

これからの進行は部会長をお願いします。

部会長

それでは次第に沿って進めたいと思います。次第4計画の策定について事務局から説明をお願いします。

事務局

【資料に基づき説明】

部会長

全体像の中で、今回の計画がどの部分にあたるのかということについてご説明をいただいたと思います。ご質問等があればお願いします。すぐにはなかなか質問が出にくいと思いますが、よろしいでしょうか。この後アンケートの説明のボリュームがあると聞いております。もし質問がなければ次に進みたいと思います。アンケート調査の実施について説明をお願いします。

事務局

【障害者アンケート・障害児アンケートについて資料に基づき説明】

部会長

今初めてアンケートをご覧になったということで、なかなか目を通していただくのも難しかったと思いますが、それぞれの専門的な立場からご意見をいただければと思います。このアンケートの実施はいつになるでしょうか。

事務局

アンケートの送付は9月になる予定です。皆様からのご意見をいただいた後に最終案を完成させたいと思います。

部会長

皆様のご意見を会議後に届けていただくとすれば、どれくらいの期間可能でしょうか。

事務局

できれば印刷等の日程もありますので、8月4日（金）までに障害福祉課までご連絡いただけますでしょうか。

部会長

ほかにご意見があればお願いします。

委員

国から聞かなければならないということですが、地域で見える範囲の方はわかるのですが、精神的な障がいの方もたくさんあり、それを市区長や民生委員が、アンケートを独自にとって家族構成や災害時対応などについてこうしてほしいということを書いていただいたりしています。それは守秘義務として区長や民生委員には開示しないようにしていますが、それで地区の方を見ることができます。このアンケートは無記名ということで、市としてはこれだけの人数の人がいるということの概算はできるでしょうが、例えば三木南であなたの地区ではこれだけの人がいるので見てください、ということはあるでしょうが、目に見えない障がいの方がいたとして、地区としてはどうしようもないです。要援護者という形で災害時に見てくださいと言う方があり、リストアップされる方もあれば、自分の名前は出したくないという方もいます。わかりますが、私のところに聞くだけでは、自分の地区におられる方だけでも大変なのに、近くの交流センターで金庫から書類を出してみたら確認するといったことを言うので、そんなことはできない、と言わざるを得ないです。無記名で名前も出さずに、隠さなければいけないという風潮をつくることもよくないですが、見守るためにはある程度のことをわかる人にはわかるようにするか、そういうことがあれば区長や民生委員に教えてよいということがあれば、直接申し出てくれれば地区と

して見守ることができますが、無記名のアンケートで、数だけでは何にもなりません。大半の人は何かあれば手伝いをするという気持ちを育てていく必要があるし、お互いに開示していかなければならないと思いますが、そうすると地区としては関係なく個人としてのアンケートということですね。地区には関係ないと考えてよろしいですか。

部会長

集団でアンケートを取った時に個別の支援にどう結び付けるかというご質問だと思います。

事務局

今説明したアンケート2種類については、今回の福祉計画には実際に障がいのある方、障がいのある子どもに対して無記名で実施します。集計は結果報告としてまとめてお示ししますが、全員を対象に調査をするわけではないです。前は全数で2600人ほど、子どもは320ほどでしたが、今回は無作為抽出で、その中でも分析できるように、障がい種別等で抽出して市全体の状況を把握して計画をつくることとなります。委員がご指摘の災害時の支援者登録については、福祉課が所管になっています。そういうところも含めて、違うところで議論したいと思います。今回の福祉計画では無記名の個人を特定しないアンケートとして実施いたします。

委員

見えない障がいというところで、無作為にお送りするということですが、発達障がいや難病の方についても市が把握していて送られるということでしょうか。

事務局

手帳だけではなく、自立支援医療の受診や、障害児福祉サービスの利用者などの条件で無作為抽出したいと思います。

委員

成人は18歳以上でルビを打たれて、本人が回答されるという意図だと思います。子どもについては保護者が回答するという前提ですが、これだとアンケートとして保護者を対象としたものになると思いますが、形式としては本人を対象としてできる限り本人を尊重するという方がよいと思います。

部会長

本人の自己決定への配慮をどうするかということだと思います。

事務局

ルビを打つと読みにくくなるということもあり、18歳未満については保護者と一緒に書いていただくということを想定してルビを売っていないというものです。委員の皆様でルビがあった方がよいということがあればご意見いただければと思います。

部会長

今の点についてはどうでしょうか。

委員

ルビもそうですが、主語が「あなたは」になっているのに対し18歳未満で「お子様は」になっており、それを全て「あなたは」に替えるべきだと思います。

委員

私もほぼ同じ話ですが、18歳未満ということであるのでご本人が答えられるものもあるでしょうから、ルビはあった方がよいと思います。また、保護者にも支援が必要な方がいますので、その意味も含めてルビがあった方がよいと考えます。

委員

性別ですが、「その他」とありますが、自認している性別という形で表記するのは難しいでしょうか。その他だとニュートラルな方は書けるでしょうが、自認しているものと違うものは書きにくいということがあると思います。

事務局

三木市総合計画におけるアンケート調査で「その他」でとっており、それに準拠したものとなっています。

事務局

当社でも様々な自治体のご支援をさせていただく中で、社内でも検討しておりますが、ご指摘の性自認については、トランスジェンダーの当事者の方でも、戸籍上は男性だが、女性として生活している人、自認は女性だが、現状は周囲から男性とみなされて生活している人など、当事者でも様々な状況の方がいらっしゃいます。そのため、単純に自認する性別でということでも、回答が難しいという状況があり、回答する方に判断を委ねる形になりますが、「その他」という第3の選択肢を設けるのが、現状の最大公約数的な対応であろうと考えております。

委員

3ページ問9～問12とありますが、字体の濃さが違っていますが、何か意図があるのでしょうか。また、8ページの間23が、前後が合わないのはなぜでしょうか。

事務局

文字の色が薄いところについては、3年前のアンケートから新たに加えた項目などを赤字で表記していたものが、モノクロ印刷で薄くなっているものです。調査を実施するときにはすべて黒字で同じ表現になります。また、8ページの間23ですが、資料6ページが別のアンケートが混在

してしまっておりました。申し訳ありません。いま修正したものを印刷して再配布します。

委員

性別でトランスジェンダーの方などは親にも言えない場合がありますので、なおさら本人に書いてもらう必要があると思います。

事務局

ご本人に書いてもらうことを基本としてルビもつけるようにいたします。

委員

18歳以上の方は年代別で、子どもについては年齢も聞いているということですが、集計では年齢による違いについても分析するというのでいいでしょうか。年代別のニーズも現れると考えていいでしょうか。

事務局

おっしゃったような分析が可能となるように質問を設けています。

部会長

まだ後半の説明が残っていますので、そちらも併せてお願いできればと思います。

事務局

【団体アンケート、事業所アンケートについて資料に基づき説明】

畑部会長

この事業所とはどの範囲の事業所を想定していますか。

事務局

問2で記載のある障害福祉サービスを行っている事業所が対象となります。三木市には90前後の事業所があり、それを対象とする予定です。

部会長

前半も含めてご質問があればお願いします。

委員

障がい者団体の3団体はどちらになりますか

事務局

三木市身体障害者福祉協会、三木市手をつなぐ育成会、ほのぼの会の3団体を想定しています。

部会長

ほかにありますでしょうか。

委員

ほのぼのの会が対象だろうと思って資料2-3を見ていますが、漠然としてどう答えたらいいだろうということがあります。本当に自由記述でと言うことですので、膨大な内容を書こうかとも思っていますが、着地点が見えるとそれについて書けるかなと思うのですが、問4で要望書の一つ手前のような内容になると思っていますが、そういう理解で良いでしょうか。

事務局

確かに漠然とした形ですが、前回も同じような形でお聞きして、前回の結果報告も冊子になっており、市のホームページにも掲載しておりますが、前回団体から頂いた内容も掲載しておりますので、そういうことも含めてごらんいただき、要望書一つ手前でお書きいただけたらと思います。

部会長

着地点とおっしゃいましたが、どういう報告で使っていくかというご質問だったと思います。このアンケートを今後どう活用するのかという点について、もう少しご説明いただければと思います。

事務局

無作為に抽出する個人も、団体からのアンケート、事業所からのアンケートについては、結果にまとめて10月上旬に計画素案をお示しする予定です。その時点で結果が全て出ているかはわかりませんが、素案を皆さんに見ていただいて、そこでの繁栄となりますので、全ての個々の意見をすべて反映するのは難しいかもしれませんが、三木市の現状を把握したうえでこうした施策を検討したいと思っています。

部会長

貴重なアンケートになると思いますので、8月4日までに障害福祉課にお気づきの点があればご連絡くださいますようお願いいたします。

事務局

障害福祉課の障害者支援係の方にアンケートについてのご意見をお知らせいただければ、すぐに直せる部分は修正しますし、検討が必要な部分は市の方で検討させていただきたいと思います。

部会長

今不備を修正したアンケートが配られましたので、こちらに基づいてご意見があれば8月4日

までをお願いします。

部会長

あまり時間がないということですので、先ほど申し上げたようにご意見をいただければと思います。本日の議事はすべて終了となります。活発なご意見をありがとうございました。

事務局

次回の検討部会ですが、10月上旬を予定しております。日程は調整させていただきたいと思いますが、木曜日か金曜日で調整する予定です。あらためてご案内をいたしますので、ご出席をお願いいたします。最後に副部会長よりご挨拶をいただきたいと思います。

【副部会長 閉会あいさつ】

閉会